

市役所へ電気自動車第1号

●●● 3.3



掛川市のNPO法人若芽の会（若杉吉明理事長）から御前崎市へ寄贈された電気自動車が市役所へ納車されました。

子育てお母さんにもAED

●●● 3.9



浜岡福祉会館の避難訓練に合わせ浜岡中央児童館が子どもを持つお母さんにもAEDが使えるようにと講習会を開きました。

親子でスポーツさわやかに

●●● 3.2



親子で楽しむ運動を紹介する子育て応援キャラバンが、高松保育園内の子育て支援センター「にこにこ」で開かれました。

どんどん放流ホタルよ育て

●●● 3.2



西側区の水神公園どんどのビオトープへ御前崎幼稚園と御前崎保育園の園児が、ホタルの幼虫約80匹を放流しました。

桜や梅を見ながらランラン

●●● 2.26



浜岡砂丘白砂公園内の歩道コースで、ミニマラソン大会「第1回浜岡砂丘ジャストインクロカン」が開かれました。

卒業記念にハマボウ植樹 白小、御小児童が 220本

●●● 3.1

白羽小と御前崎小の6年生児童が、マリンパーク御前崎港の見える丘へ卒業記念植樹をしました。

児童らは県御前崎港管理事務所の職員や植栽業者の指導のもと、深さ30センチほどの穴へ約50センチのハマボウの苗木を立て、肥料を入れて丁寧に埋め戻し、竹の支柱へ縄で結わえました。白羽小63人が130本、御前崎小43人が90本の苗木を植樹しました。白羽小の松井星也君は「斜面で意外と大変だった。元気に育ってくれるのが楽しみです」と期待を込めました。

▼ハマボウの苗木を植えていく児童



被災地復興願い物資送る 毛布や飲料、トイレなど

●●● 3.15

市では、県を通じて毛布1,000枚、小児用オムツ400枚、簡易トイレ60台を緊急支援物資として東北地方太平洋沖地震の被災地へ送りました。

全国原子力発電所所在市町村協議会を通じて、東海村へも市から水1.5リットルを50箱、毛布200枚、ブルーシート50枚・サバイバルフーズ60食を127箱、静岡カントリーからミネラルウォーター500mlを100箱、御前崎茶業組合、生産者からお茶（つゆひかり）のペットボトル350mlを128箱を送りました。

▼つゆひかりペットボトルや水などが被災地へ送られた

